

中部大学 国際関係学部

[サイトマップ](#) [シラバス](#)
[教員情報](#)

[受験生の皆様](#) | [在学生の皆様](#) | [卒業生の皆様](#) | [教職員専用](#)

[国際関係学部 ホーム](#) > [新着情報](#) > ハイブリッド・プロジェクトに参加して—挑戦する講義（特派員：AM）

[ホーム](#)

[学部概要](#)

[教育理念・使命](#)

[学科](#)

[入試](#)

[就職・進学](#)

ハイブリッド・プロジェクトに参加して—挑戦する講義（特派員：AM）

[ツイート](#)

【2016年12月1日】

[お問い合わせ・お申し込み](#)

[資料請求](#)

[お問い合わせ](#)

[ご意見・ご感想](#)

大学の情報



おすすめ



Hybrid Project
ハイブリッド・プロジェクト
Hybrid・・・雑種の、混成の

Hybrid な物事を
National flag
Hybrid な人達で
Americ
National
Hybrid な議論に
Election
Religion

outline
Discussion
Presentation
Report

Hybrid Project
has anything and
everything !!!
何でもかんでもがある...
それがHybrid Project!

2016年秋開始
進行中

ハイブリッドプロジェクト

私は国際学科の1年生です。今年度秋学期から始まった「ハイブリッド・プロジェクト」という授業を受けています。学生10名教員6名で行っている、ディスカッション形式の授業です。



実は、このプロジェクトは、何を議論するのかがはっきりと決まっている訳ではありません。毎回内容は異なり、誰かが話題を提示して、皆で議論が始まります。教員や学生がそれぞれ興味のあるテーマについて発表を行い、議論に移ることが多いです。

議論、つまりディスカッションですが、高校まではこういった話し合いの場が少なく、不慣れな人も多い形式になります。私も何となくディスカッションに対して苦手意識を持っていたので、この授業を履修しました。しかし、そういった心配は必要ありませんでした。

なぜなら授業を進めていくうちに、話や知識に自信が無くても、議論に参加する方法はあると知ったからです。例えば、分からないところがあれば質問をする、話を聞いて少しでも感じたことがあれば話に入ってみる、などです。上手に発言しようとせずに、伝えようとするのが大切だと感じます。

このプロジェクトの魅力は、教員が一人ではなく複数いる、という点にあると思います。国際学科の先生方は、自身の強みを持っているので、様々な角度からの話を聞くことができ面白いです。また学生も教員に劣らず学ぶ意欲が高く感じられます。しっかりとした意見や知識を持っていて、学ぶことが多いです。

またこのプロジェクトでは、学生が様々な挑戦をしています。授業では「自由」をテーマにしたプレゼン、大学祭ではプロジェクトについてのパネルを掲示しました。そして授業中の司会進行にも取り組み始めています。大変なことも多いですが、とてもやりがいがあり、やり終えたときは嬉しいです。

これからも授業を通して経験を増やし、興味のある分野を追究していきたいです。ハイブリッド・プロジェクトは、学生も教員も皆で高め合える授業だと思います。少しでも興味があれば、ぜひ参加してみてください。



[ツイート](#)

[↑ ページの先頭へ](#)

中部大学国際関係学部
〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200番地

Copyright © College of International Studies, Chubu University. All Rights Reserved.

[交通アクセス](#) [キャンパスマップ](#) [お問い合わせ](#) [ご意見・ご感想](#) [サイトのご利用について](#) [個人情報保護方針](#)